

あいさつ

さいたま市立与野本町小学校
校長 小野圭司

本校は、明治5（1872）年に開校し、令和8年度には節目の開校155周年を迎える歴史と伝統のある学校です。数年間にわたる校舎や体育館等の改修を経て、令和2年6月には地域交流室や郷土資料館、地域サロンなどとの複合施設として、新たな与野本町小学校がスタートしました。このような恵まれた教育環境の中、子どもたちの笑顔あふれる教育活動を進めております。

また、これまでも「ニコニコ・しっかり・美しく」という「本町の心」について機会をとらえて子どもたちに伝えてきたところですが、令和8年度もこの「ニコニコ・しっかり・美しく」を子どもたちに一層意識させ、行動する時などの拠りどころとしてまいります。

さらに、令和6年度の学校運営協議会で「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」について熟議をしたところ、「自分で考えて行動する力」と「思いやりや感謝する心」を挙げていただきましたので、この2つの力も踏まえながら日々の教育活動を進めてまいります。

加えて、今年度から「仲間とともに自らの学びを調整できる児童の育成」を主題に「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」の研究に取り組んでおります。今後、子どもたちと教員がともに自己調整する学びの実現に向けた協働的な実践を通して研究を深めてまいります。

今後とも、「ニコニコ・しっかり・美しく」の「本町の心」を踏まえ、一人ひとりの笑顔が輝く学校生活を送ることができるよう、保護者の皆様や地域の皆様のお力も借りながら教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。

<学校教育目標>

かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子

<本町の心>

ニコニコ・しっかり・美しく（一人ひとりの笑顔が輝く学校生活）

<目指す学校像>

凡事徹底の上に、心身ともに健康で“情熱とスキル”をもった教職員が創造的に教育活動を進め、子どもたちに確かな生きる力（自己指導能力等）を育む学校

<令和8年度の重点>

児童の自己調整力の育成と、児童が安心して学べる環境づくり

令和8年4月